



船水 智行

ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC

中東協力センター、創立 50 周年 おめでとうございます

創立 50 周年おめでとうございます。1973 年以來の長きに渡り、中東地域と日本との懸け橋として、エネルギー資源関連、人材育成や文化交流など幅広い分野で活動、貢献されてきましたこと、在アラブ首長国連邦（UAE）の日系企業として感謝するとともにお祝い申し上げます。

弊社は、株式会社 ADEKA と現地パートナーとの合併会社として 2011 年に設立、UAE・アブダビにてプラスチック用添加剤の製造・販売を行っております。会社設立前も含めましてこれまでに二度の支援を頂き、日系企業としてアブダビに初めて進出した製造メーカーとして、今日では安定した製造・販売をすることができております。



2010 年、弊社グループでは初となる中東地域での新会社設立を検討していました。この際の現地視察、及び現地法、インフラ、関係先の調査・評価に対して、中東への投資促進事業として企業化可能性調査に支援を頂きました。慣れないビジネス環境の中で新規に会社を設立し事業を開始する判断には難しいものがありましたが、この調査・評価により UAE への進出を決断、当地で事業を開始することができました。

その後、UAE を含む中東地域での事業がある程度軌道に乗った 2018 年、弊社では不足する製造能力の増強を検討していました。これまでも製造設備や倉庫の増強を行ってきましたが、今回の増強は、既存の建屋の中へ、かつ当該地域の顧客の要望を元に高性能品を製造する設備を導入するもので、投資における技術的ハードルがこれまでよりやや高く、実行の判断には慎重さが求められるものでした。この中で、2019 年に中東等産油・産ガス国投資等促進事業として企業化可能性調査に再度支援を頂きました。投資判断が難しい案件でしたが、当該事業により、工場内の設備設置場所、製造設備のデザイン、工期・費用の事前検討を行うことができ、最終的な投資実施の判断につなげることができました。当該設備投資のスケジュールは世界的なコロナウィルスの影響もあり大きく遅れましたが、2022 年末より商業運転を開始しております。

一方、当地においては、我々日系企業やそこで働く日本人と、現地の政府・政府系機関や顧客、様々なステークホルダーとの関係構築は重要なことの一つです。中東協力センターが行う上記事業のほかに、長年培ってきた当地のネットワークは大変貴重です。当地において事業を運営する弊社も例外なく、人的交流、情報交換などにおいて種々助言・サポートを頂いております。

現在、地球環境の保護、持続可能な社会の実現が叫ばれており、産油・産ガス国である中東にて活動される中東協力センターの今後の活躍に、UAE で事業を継続する日系企業として大変期待、注目しております。

これまで頂いた支援に改めて感謝申し上げますとともに、中東協力センターの次の 50 年の発展を心よりお祈り申し上げます。

